学校番号	319

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　（ 大修館書店 出版 ）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（ 大修館書店 出版 ）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯の各段階においての健康についての課題があり、わが国の保健・医療制度や機関を適切に活用し、自らこれに対応できるようになろう。
社会生活における健康の保持増進には環境や食品、労働などが深くかかわる活動や対策を理解しよう。
授業はもちろん新聞等のニュースから健康に関する時事問題に興味を持ち、自分の人生に活かせるようになろう。

２　学習の到達目標

生徒個人の健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善してゆく資質や能力を育む。保健・医療機関を適切に活用することや、生活環境を守るための知識と実践力を高めたりすることにより、生涯を通じた健康作りの基礎を学習する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためにヘルスプロモーションの考えを理解させ、健康に関する適切な意思決定・行動選択および健康的な社会環境作りを行うことが重要であることを理解する。	授業で身につけた知識のみならず、時事問題や身近に起こりうる健康課題について知識・理解を深め、個人や集団で問題解決を図るなど、知識を活用する力を養う。	健康的な生活・生命の維持・思春期を取り巻く健康リスク についての知識を深め、健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりを行うことが重要であることを理解する。
評価方法	定期考査の得点・ 提出物の内容・状況 授業態度や取り組みの姿勢	定期テスト ワークシート 保健ノート 受講状況考察 その他成果物	定期テスト ワークシート 保健ノート 受講状況考察 その他成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C		
1学期	生涯を通じる健康	**生涯の各段階における健康** **１）　思春期と健康** **２）　性意識と性行動の選択** **３）　結婚生活と健康** **４）　妊娠・出産と健康** **５）　家族計画と人工妊娠中絶** **６）　加齢と健康** **７）　高齢者のための社会的取り組み** **期末考査**	○	○	○	自分の行動への責任感や異性を尊重する態度を養い、良好な人間関係を育む姿勢 （関心・意欲・態度） 思春期における心身の発達 健康な結婚生活 加齢に伴う心身の変化 について理解を深めている （知識・理解） 生涯の各段階に応じた健康についての課題を考え、自己の健康管理ができる （思考・判断）	ワークシート 受講状況考察
2学期	生涯を通じる健康	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 １）　高齢者のための社会的取り組み ２）　保健制度とその活用 ３）　医療制度とその活用 ４）　医薬品と健康 様々な保健活動や対策 １）　さまざまな保健活動や対策 環境と健康 １）　大気汚染と健康 ２）　水質汚濁・土壌汚染と健康 ３）　健康被害の防止と環境対策 ４）　環境衛生活動のしくみと働き ５）　調べ学習 期末考査	○	○	○	健康課題やさまざまな保健活動、対策について関心を持ち、生涯にわたっての健康の保持･増進について考えようとしている （関心・意欲・態度） 自分自身と社会全体の心身の健康を考えて、適切な判断行動ができる （思考・判断） わが国の保健・医療制度 医薬品 保健･医療サービスの適切な活用 自然環境を汚染と健康 について理解できているか （知識・理解）	ワークシート

３学期	社会生活と健康	環境と食品の保健 １）　食品衛生活動としくみと働き ２）　食品と環境の保健と私たち ３）　集団討議 労働と健康 １）　働くことと健康 ２）　労働災害と健康 ３）　健康的な職業生活 学年末考査	○	○	○	環境衛生活動や労働災害等について関心を持ち、生涯にわたっての健康の保持・増進について考えようとしている （関心・意欲・態度） 環境や労働と健康は深く関わっていることを知り、防止策や改善策を考えられているか （思考・判断） 食品衛生活動、労働と適切な健康管理について理解できているか （知識・理解）	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　ｃ:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。